

文化芸術を通して
アーティストと市民を繋げる



1班

ヒアリング～

市の文化振興課の白谷さん

良い点

- ・石岡市では数多くのアーティストが活躍している。

例 毎月開かれているの音の花束コンサート

- ・伝統芸能や伝統工芸など、特色ある文化も多い

例 八郷吟詠会 府中杉細工

悪い点

- ・アーティスト同士やアーティストと石岡市民の交流が薄い
- ・アーティストがあまり知られていない。
- ・異なるジャンルとの関連性が薄い



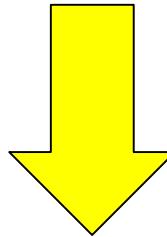
合名会社工芸物産HPより石岡府中杉細工

ビジョン

「石岡市に根ざした文化・芸術の創生」

アーティストが地域コミュニティと交わることで生まれる文化・芸術

→市内外へ広がる石岡市の大きな魅力



アーティストと市民が関わる場を！

市民文化祭

コンセプト

石岡市に点在する芸術・文化を1つに集う場所に

3つの”繋がり”

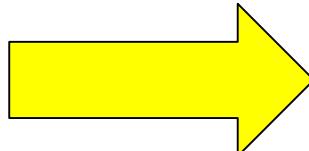
アーティスト×アーティスト

アーティスト×市民

市民×市民

文化祭

- ・作品展示
- ・活動発表



市民文化祭

アーティストや
市民による
作品展示
公演

石岡市民文化祭の特色

■ 人と人のつながり

市民文化祭を行うことで、市民や市外の人との交流を増やすことができ、アーティスト同士の交流の場としても活用できる。



出典:茨城おとのわプロジェクト <https://otonowa.studio/>



具体例

1 メインホールで演劇

2 市民ギャラリーとサブホールで作品展示

(演劇で使用した小道具など)

- ・絵画や工芸品の展示
- ・風景写真や風景画を展示

3 杉細工を和室で展示



▼ 各スペースの利用方法

■ メインホール



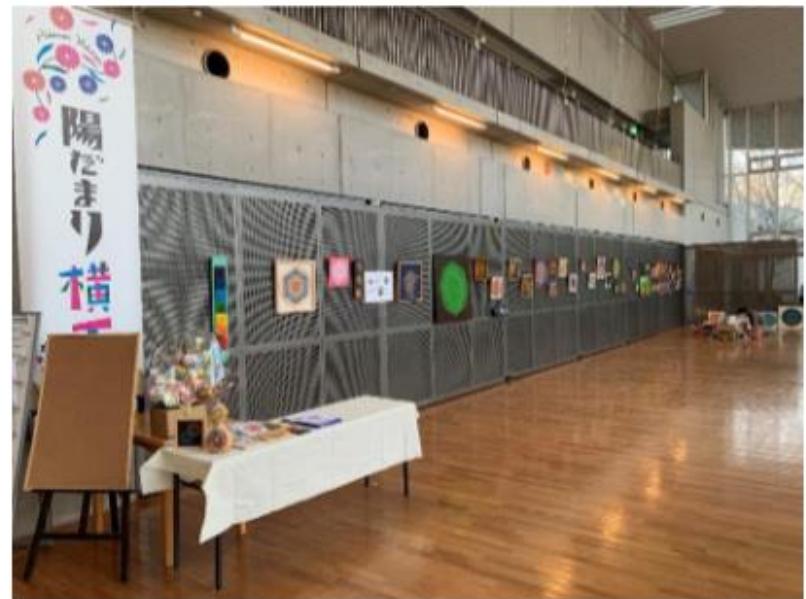
メインホールで行う演劇では

- ・吹奏楽とのコラボ
- ・小道具として杉細工やお祭りの
お面などを使用
- ・風景写真や風景画を演劇で使用

■ 市民ギャラリー

- ・演劇で使用した小道具などを展示
- ・アーティストの方が 作った作品展示

※サブホールでも同様



▲ 小美玉市四季文化館(みの～れ)

■ 和室

石岡府中杉細工や日本画、伝統工芸品などの主に和の雰囲気を持ち合わせた作品の展示。

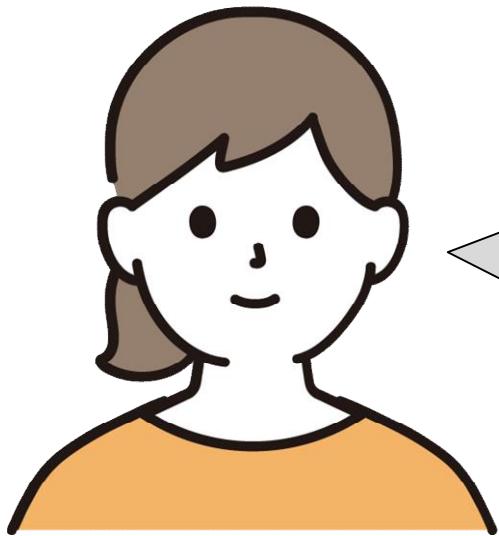


▲ 石巻市複合文化施設
和室108.93m² 収容人数30人



▲ 石岡府中杉細工 合名会社工芸物産
<https://isiokayakisugi.jimdofree.com/>

社会人が興味を持ち訪れるには



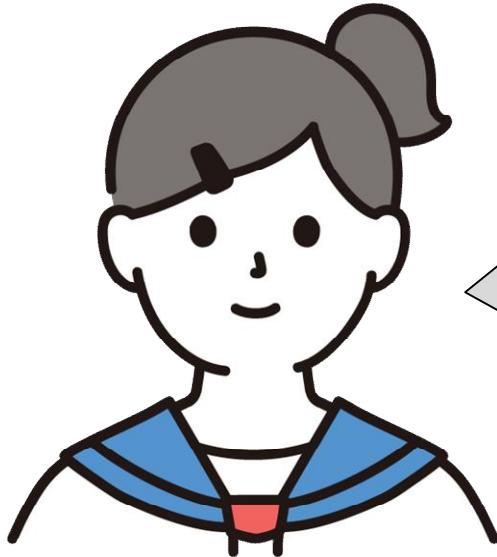
- 新卒
- 石岡から一時間のところに在住
- 地域特有の工芸品に興味がある

家族に会いに実家に帰る際、駅で工芸品の展示の一部を目にする。

石岡の工芸品の展示と聞き興味をもつ。

その後、家族と一緒に展示会に訪れる。

高校生が興味を持ち訪れるには



- 高校生
- 石岡市在住
- 演劇に興味がある
 - 時々家族や友達と舞台を見に行く
- 将来は舞台芸術に関わりたい

学習室を利用した際、市民会館で行われる演劇の広告を目にする。

後日、劇を見に家族と市民会館へと訪れる。

地域の人に来てもらう工夫

- ❖ 駅での広告・宣伝
 - 展示の一部を設置
 - ポスターを貼る
- ❖ チラシ配り
 - 石岡まつり
 - 町中
- ❖ 石岡広報誌の利用
- ❖ 学生作品の展示
 - 書道
 - 絵



ご清聴ありがとうございました